

浅井町 ふれあいたより



第 154 号

重点施策「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

令和 7 年 10 月 1 日 発行

発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85（浅井町出張所内）

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」または上記 QR コードから検索)

「命を尊ぶ心、戦後 80 年、平和について考える」

一宮市立浅井南小学校 校長 伊藤 之一

今年は戦後 80 年を迎え、「戦争」「平和」「命」についていろいろと考えさせられる。樹林舎出版の『写真アルバム 一宮市の百年』には、一宮市の第二国民学校（現貴船小学校）の戦災直後の校庭の写真がある。空襲によって校舎が全焼し、ほぼ何も無くなってしまった校庭で朝礼を行っている。青空のもと、校長先生はどんなお話をされていたのだろうか。ただ、子どもたちの話を聞く姿からは、今生きている、平和に勉強ができたようになった安堵感も感じられる。

8月6日、広島平和記念式典が行われ、2人のこども代表より力強いメッセージ「平和の誓い」が述べられた。「・・・(前略)・・・一人一人が相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うことができれば、傷つき、悲しい思いをする人がいなくなるはずです。・・・(中略)・・・私たちが、被爆者の方々の思いを語り継ぎ、一人一人の声を紡ぎながら、平和を創り上げていきます。」

子どもたちの日常の学校生活でも、当然のことながら、些細なことでもけんかやいさかいがよく起こる。「ごめんなさい」「いいよ」というやりとりだけで終わってしまうことがある。本当にそれで解決できているのだろうか。争いが起きた時、まずは、双方が冷静に自分の気持ちに向き合い、自分の言葉として相手に伝えることが必要だと考える。子どもの発達段階を鑑み、難しい場合は、教師が代弁する場合もある。そして、何より大切なのが、相手の気持ちを理解することである。お互い、納得することが難しい複雑な場面も確かにある。しかし、双方が分かり合うために努力する過程が必要だと考える。この考え方が、「平和」を大切にし、「命」を尊ぶ心につながるものと信じている。



「大人が協力すれば、子どもたちは必ずよくなる」子どもたちが心も体も元気で過ごすことができるよう、温かい声かけや見守りをよろしくお願いいたします。

10月の行事予定

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| 1 日(水)～3 日(金)ひとり暮らし高齢者とのふれあい | 5 日(日) 浅井町民運動会 |
| 6 日(月) シルバー教養講座② | 8 日(水) 女性学級講座④ |
| 9 日(木) 浅井中学校体育祭 | 10 日(金) 交通安全街頭監視 |
| 14 日(火)～17 日(金)浅井 4 校あいさつ運動 | 15 日(水) 資源回収(長寿会)・役員会⑤ |
| 16 日(木) 女性学級社会見学 | 17 日(金) 町会長会⑦ |
| 18 日(土) 南小学校・北小学校 体育発表会 | 19 日(日) 西浅井ふれあい祭 |
| 20 日(月) シルバー教養講座③ | 27 日(月) シルバー教養講座④ |



浅井町民運動会

10 月 5 日(日) 午前 9 時から浅井中小学校運動場で開催されます。『大玉送り』や『おかしなおかしリレー』など当日参加 OK の種目もあります。町内の応援や参加をお願いします。



第3回 成人学習講座



8月7日(木)午後3時から浅井公民館で健康お笑い隊 年金トリオによる漫談・モノマネ・ガマの油売り・歌謡ショーがありました。会場を巻き込んだ演目で笑い溢れる時間でした。上ノジョンこと成瀬順考さんは、88才でもパワフルな歌声で元気をいただきました。



児童館夏のわくわくイベント



8月5日(火)～8日(金)の毎日9時30分から児童館主催(浅井連区学校外活動推進委員会協賛)の「夏のわくわくイベント」が行われました。手作りの的に向かって、勢いよく水鉄砲を飛ばしていました。夏の暑さを吹き飛ばすかのようでした。



青少年スクール～スノードーム作り



8月9日(土)浅井公民館で家庭学習部の「スノードーム作り」が開催され、18組43名の親子が参加しました。2回目、3回目の参加というリピーターの方も多くいらっしゃいました。まずは、ドームの中に入れる飾り選びからスタート。参加者は役員の指導のもと、親子で協力しながら制作を進めました。身近な材料で完成したスノードームを手にとり、子ども達は満足そうな表情を見せ、「家でもう一度作って夏休みの工作にしたい」、「家族みんなに見てもらいたい」、「かわいくできたから、自分の部屋に飾りたい」と話していました。暑い夏に涼しげなスノードームは浅井公民館に涼を届けてくれました。



スノードーム完成！

鮎つかみ大会



8月9日(土)浅井公民館駐輪場で鮎つかみ大会が開催され、50組151名が参加し幼児から小学生、大人が鮎つかみにチャレンジしました。大きな水槽に放たれた鮎は所狭しと泳ぎ回り、中には外に飛び出してしまふ鮎もいました。

初めは恐る恐る水槽に手を入れていた子ども達でしたが、役員からアドバイスをもらいながら、次第に上手につかめるようになりました。連日最高気温更新のニュースが流れる中、この日、浅井公民館も熱い熱気と笑顔に包まれていました。



愛知県消防操法大会(浅井消防分団出場)



8月9日(土)午前8時30分から豊田市の柳川瀬公園で浅井消防分団が4人で協力して小型ポンプから20mのホースを3本つなげて放水し標的を倒す競技(小型ポンプ操法)を一宮市の代表で行いました。大村知事や中野市長始め、愛知県内の市代表の消防団とその応援団が見守る中、一番手として登場し、日頃の鍛錬の成果を発揮しました。応援席から「浅井、走れ!!」の大声援がありました。



東浅井納涼盆踊り大会

8月13日(水)午後6時30分から東浅井南ちびっ子広場で盆踊り大会が開催されました。

金魚すくい、スーパーボールすくい、みたらし団子、くじ引きなどのイベントがあり、子ども達の笑顔いっぱいの姿をたくさん見ることができました。

中野正康市長と浅井俊彦市議会議員の挨拶の後、盆踊りが始まりました。一宮太鼓保存会の寺戸さんの太鼓が響きわたる中、市長ご夫妻も楽しく踊りに参加されました。踊る人のさわやかな汗と集まった皆さんの笑顔が夏の夜空にはじけていました。踊りの後は、一宮太鼓保存会の皆さんの演奏でした。今年の暑さを吹っ飛ばすような豪快な響きに身も心も引き締められました。東浅井町内会の組織力と団結力の強さを感じました。



浅井サマーフェスティバル

8月23日(土)午後6時20分から浅井公民館で「2025サマーフェスティバル」が盛大に開催されました。

今回は2年ぶりの開催で、開催日を7月から8月に変更し、名称も「ふれあい盆踊り大会」から「サマーフェスティバル」と一新しました。

午前中には、役員や町内会担当委員の皆さんに加え、浅井中学校からボランティアとして19名の生徒が参加し、大きな櫓を完成させました。多くの大人と子どもが力を合わせて準備に取り組み、お祭りを支える姿から浅井町の絆の強さを感じられました。

提灯に明かりが灯ると、一宮太鼓保存会の力強い演奏でフェスティバルが開幕。櫓太鼓の響きと、盆踊りの曲が合わさると、多くの人が集まり、踊りの輪も次第に大きくなりました。

途中、市長ご夫妻も櫓の上に上がって踊り、会場を大いに盛り上げていただきました。小さな子どもから大人まで笑顔と活気に包まれた盆踊りとなり、参加者は終わりゆく夏のひと時を存分に楽しみました。



途中、市長ご夫妻も櫓の上に上がって踊り、会場を大いに盛り上げていただきました。小さな子どもから大人まで笑顔と活気に包まれた盆踊りとなり、参加者は終わりゆく夏のひと時を存分に楽しみました。



第4回 成人学習講座

8月21日(木)午後3時から浅井公民館で、『今できる介護予防と今後の備え』をテーマに地域包括支援センターアウンの社会福祉士 遠藤あい莉さんと訪問看護ステーションアウンの看護師 樽林美咲さんの講演がありました。

「地域包括支援センター」とは、一宮市より委託を受けた高齢者に関する相談窓口です。保健師等、社会福祉士、主任ケアマネジャーが中心となり、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう総合的に支援しています。「訪問看護ステーション」は、専門的な知識と技術を有するスタッフが、利用者の病状が安定して自宅で生活できるように、定期的に訪問して体調管理を行い、いつもどおりの暮らしが継続できるよう支援しています。また、かかりつけ医と連携を図り24時間の連絡対応体制で、利用者のご家族をサポートしています。

今後の介護に対する備えを理解する上で、有益な講演会となりました。



第5回 成人学習講座

8月28日(木)午後3時から名城大学農学部の氏田稔教授より、『血液型占いは当たるか?』について講演がありました。その後岩田連区公民館長の閉講挨拶があり全5回の成人講座を終えました。



男性の部

優勝 矢藤 伍市
準優勝 山本 勇
3位 成瀬 國満
4位 島田 健四
5位 坂井田 幸雄



浅井町グラウンド・ゴルフ大会

8月31日(日)大野極楽寺グラウンド・ゴルフコースにおいて、浅井町グラウンド・ゴルフ大会が開催され48名の方が参加されました。40度近い酷暑の中での開催となり、文字どおり熱い戦いが繰りひろげられました。入賞は左記の方々です(敬称略)。おめでとうございます。

女性の部

優勝 脇田 悦子
準優勝 南谷 月子
3位 伊藤 宏子
4位 栗本 信枝
5位 村瀬 香代子



女性学級スタート

9月3日(水)午前9時30分から浅井公民館で、「女性学級」が開催されました。

事前申し込みの約50名が集まり、開講式に続き第1回目は、岐阜で活動している「新生美ら風」の女性3名による「沖縄三線演奏会」が行われました。歌と太鼓と三線で、初めて聴く曲や聞き覚えのある曲など、前半と後半で12曲が演奏されました。途中で沖縄の楽器の三板(サンバ)を体験したり、みんなで一緒に合唱や振り付けをしたりしました。アンコールの時には会場が一体となり大いに盛り上がりました。今後の予定はホームページの「お知らせ」の欄にもありますのでご覧ください。



浅井町文化祭

11月2日(日)午前9時から午後3時まで浅井公民館・JA愛知西浅井支店で文化クラブ活動の作品が展示されます。今年から5月に行っていた児童福祉大会をこの日に児童作品発表会として行われます。

ぜひ、ご参観をご予定ください。

お知らせ

小中連携あいさつ運動に協力を！

10月14日(火)~17日(金)に浅井4校連携の「あいさつ運動」が行われます。生徒・児童と家庭や地域の方々との温かいつながりをめざしています。ぜひ、子ども達を見かけたら気軽に「おはよう」「お帰り」の声掛けをお願いします。

浅井町思いやり川柳コンテスト

- 募集内容…「思いやり」、「認知症」、「浅井町」をテーマとした川柳
- 応募資格…① 一宮市浅井町に在住か、勤務の方
② 浅井町内の介護保険事業所を利用されている方
③ 投稿箱を設置している所に出入りされている方
- 募集期間…11月1日(土)~12月26日(金)
- 応募方法…下記8か所に置いてある募集チラシの申込用紙に作品及び必要事項を記入し、設置してある応募箱に投函してください。
① 浅井町出張所 ② いちい信金浅井支店
③ JA愛知西浅井支店 ④ 大垣共立銀行浅井支店
⑤ 一宮前野郵便局 ⑥ 一宮浅井郵便局
⑦ 喫茶「白鳥」(大日比野)
⑧ 一宮市地域包括支援センター アウン

浅井町 さわやかウォーク & スタンプラリー

開催日時

11月9日(日)8時40分~10時30分
(雨天中止)

コース

大野極楽寺公園⇨138タワーパーク
後半スタンプラリー開催

主催：浅井連区学校外活動推進委員会
共催：浅井町地域づくり協議会・浅井町長寿会